SONY

3-862-980-**01**(1)

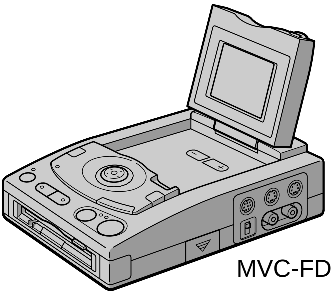
静止画イメージ キャプチャーアダプター

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



MVC-FDR3

MaviCap

MVC-FDR1/FDR3

はじめに

必ずお読みください

本機の画像記録方式について

本機は、画像データをJPEG（Joint Photographic Experts Group）方式で圧縮／記録しています。ファイル拡張子は「JPG」です。詳しくは14ページをご覧ください。

著作権について

あなたが本機で記録したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興業、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的があっても、記録を制限している場合がありますのでご注意ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

お使いになる前に

本機はフロッピーディスクをメディアとして使用する静止画イメージキャプチャーアダプターです。使用できるフロッピーディスクは以下の通りです。

- サイズ： 3.5インチ
- タイプ： 2HD
- 容 量： 1.44Mバイト
- フォーマット：MS-DOSフォーマット(512バイト×18セクタ)

上記以外の3.5インチ2HDフロッピーディスクで使用する場合は、本機またはお手持ちのパソコンでフォーマットしてお使いください。

本機に振動や衝撃を与えないでください！

誤作動や画像が記録できなくなることがあるだけでなく、フロッピーディスクが使えなくなったり、記録済みの画像データが破損することがあります。

湿気にご注意ください！

本機は電子機器のため、水に濡れると動作しません。雨の日など屋外での使用時は本機を濡らさないようご注意ください。また、温度差のある場所へ移動すると、本機に水滴が付く結露現象が起きることがあります。結露が起きたときは22ページの記載に従って結露を取り除いてからご使用ください。

バックアップのおすすめ

万一の誤消去や破損にそなえ、必ず予備のデータコピーをおとりください。

- **この取扱説明書は、MVC-FDR1とMVC-FDR3の2機種に共通です。本機をお使いになる前に、底面に書かれてある機種名を確認してください。**
- **特に指示がない限り、本文中のイラストはMVC-FDR3を使用しています。**
- **特定の機種にのみ該当する内容には、その機種名を明記してあります。**
  例：液晶画面の明るさを調節する（MVC-FDR3のみ）

目次

準備

撮って見る

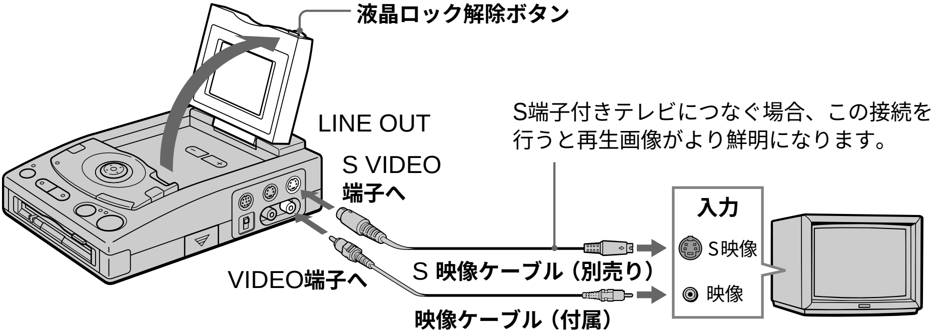
使いこなす

その他

準備

1 テレビにつなぐ

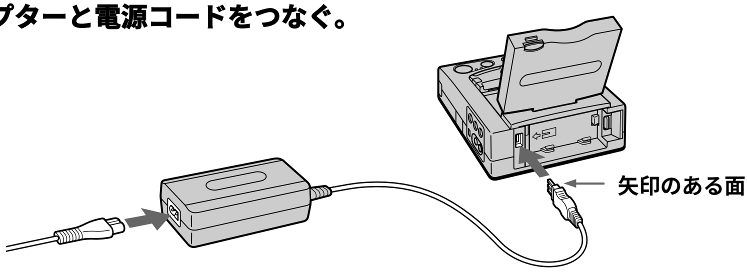
MVC-FDR3では、テレビにつなぐかわりに液晶パネルを使って画像を確認することもできます。そのとき、下記の接続は不要です。液晶ロック解除ボタンを押しながら液晶パネルを開きます。



2 電源を準備する

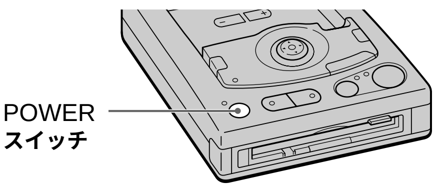
MVC-FDR1をお使いのときは、あらかじめテレビの電源を入れて入力を切り換えておきます。
MVC-FDR3をお使いのときは、あらかじめ液晶パネルを開いておきます。

1 AC**アダプターと電源コードをつなぐ。**



2 **電源コードをコンセントにつなぐ。**

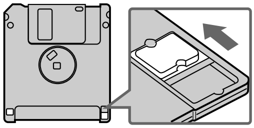
3 POWER**スイッチを押す。**

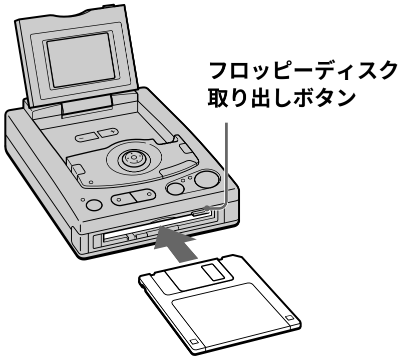


3 フロッピーディスクを入れる

フロッピーディスクが書き込み可能であることを確認して、カチッと音がするまで差し込む。

穴が開いた状態になっていたら、誤消去防止つまみをずらして穴をふさぐ。



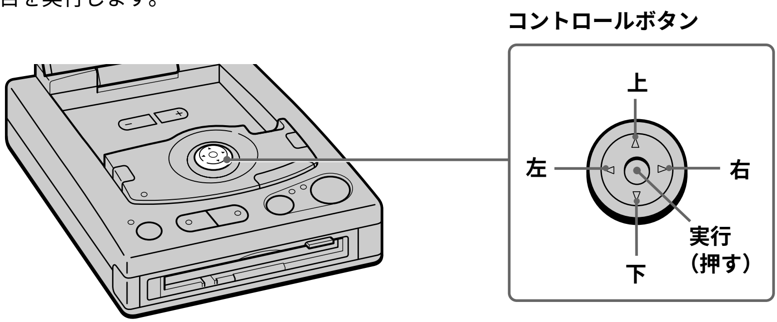


フロッピーディスクを取り出すときは

フロッピーディスク取り出しボタンを押す。

コントロールボタンの使いかた

ボタンの上下左右を押して、画面に表示されるメニュー項目の移動ができます。各項目は、選択されると青色から黄色に変わります。ボタンの中央を押すと、選択されている項目を実行します。



はじめてお使いになるときは一時計合わせ

時刻設定はMS-DOS方式でのファイルの記録に必要です。
設定しないと実際と違う日時が記録されたり、電源を入れるたびに日付設定画面が表示されたりします。

はじめてお使いになるときは

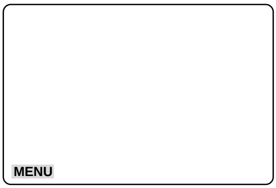
最初にフロッピーディスクを入れ、電源を入れるとすぐにCLOCK SET (日時設定) 画面が出ます。
手順1で電源を入れたら、手順4から操作してください。

1 POWERスイッチを押して、電源を入れる。

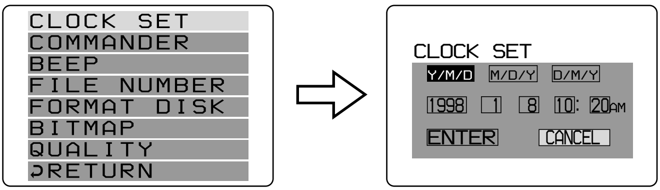
画面に「 」が出たら21ページの手順に従ってボタン型リチウム電池を交換してください。

2 コントロールボタンで「MENU」を選び、押す。

メニュー画面が表示される。メニュー画面から抜けたいときは、コントロールボタンで「↩RETURN」を選び、押す。



3 コントロールボタンで「CLOCK SET」を選び、押す。



4 コントロールボタンでお好みの年月日の表示順を選び、押す。

Y/M/D	M/D/Y	D/M/Y
年/月/日	月/日/年	日/月/年

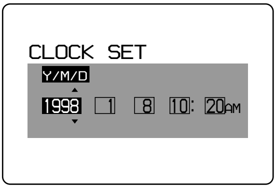
5 **コントロールボタンで年月日および時間を選び、押す。**

修正する項目の上下に▲/▼が表示される。

コントロールボタンの上下で数字を変更し、中央を押して確定する。

数字を確定すると次の項目に移る。

「D/M/Y」を選んだときのみ、時間は24時間表示で合わせる。



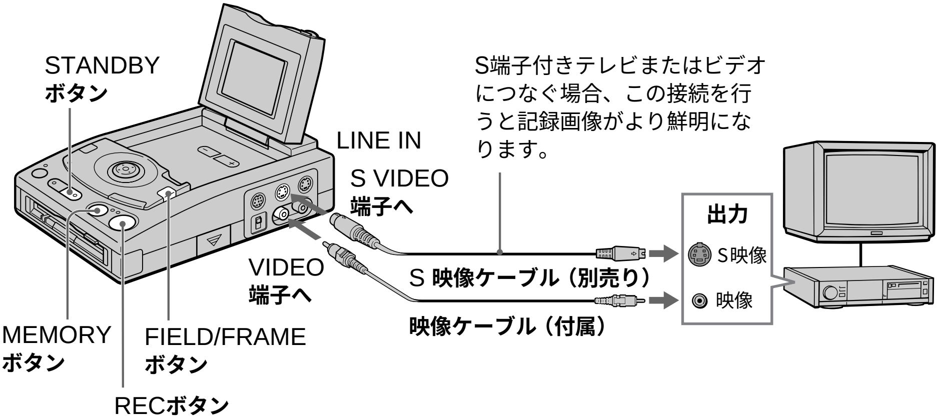
6 **コントロールボタンで「ENTER」を選び、時報と同時に押す。**

中止するとき

コントロールボタンで「CANCEL」を選び、押す。

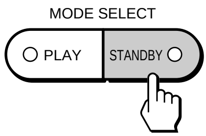
画像を記録する

お手持ちのテレビやビデオ機器、ゲームなどからの画像を、静止画としてフロッピーディスクに記録できます。
MVC-FDR1をお使いのときに、画像を確認しながら記録したいときは4ページの接続をしてください。
あらかじめ電源を入れ、フロッピーディスクを入れておきます（4～5ページ）。



1 STANDBY**ボタンを押す。**

STANDBYモードになり、STANDBYボタンのランプが点灯する。

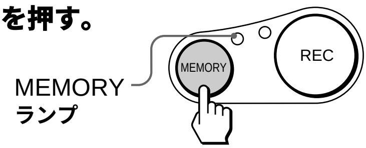


2 **テレビやビデオ機器などの再生を始める。**

テレビやビデオ機器からの映像が画面に映る。

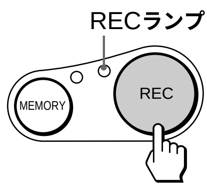
3 **記録したい場面で**MEMORY**ボタンを押す。**

画像が静止画になり、 **MEMORY** が表示される。MEMORYランプが点灯する。



4 REC**ボタンを押す。**

表示されている画像がフロッピーディスクに書き込まれる。
RECランプが点滅し、画面に「RECORDING」と表示されディスク残量表示が回転する。



ご注意

RECランプ点灯中は、絶対に本機に振動や強い衝撃を与えないでください。また、フロッピーディスク取り出しボタンを押したり、電源を切ったり、バッテリーを取りはずしたりしないでください。

手順3で表示された静止画を記録しないときは

もういちどMEMORYボタンを押して MEMORY 表示を消してから、再び手順3に戻ります。

手順3で画像がぶれるときは

FIELD/FRAMEボタンを何回か押して FIELD を表示させてから手順4に進みます。通常はFIELD/FRAMEボタンを何回か押して FRAME にしておくとより細かい画像で記録できます。

フロッピーディスク1枚に記録できる枚数

QUALITY（画質モード）、BITMAP（ビットマップ）の設定および画像の状況で記録できる枚数が異なります。

STANDARD（標準）	約 30〜40 枚
FINE（高画質）	約 15〜20 枚
BITMAP（非圧縮）	1 枚

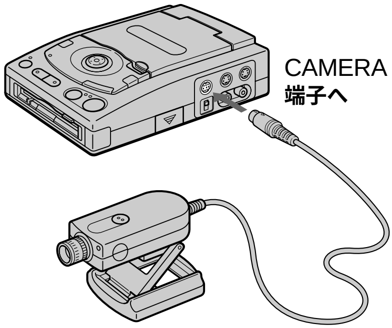
ディスク残量表示が空になり点滅したら、フロッピーディスクを交換してください。画質モード、ビットマップはメニューで設定します（18ページ）。お買い上げ時は画質モードは「FINE」に、ビットマップは「OFF」に設定されています。

ご注意

ディスク残量表示が残っていても、１枚のフロッピーディスクに55枚以上記録しようとすると、「DISK FULL」が出て撮影できなくなります。

別売りのカメラ(CCD-Z7)を使って撮影することもできます

別売りの専用カラービデオカメラCCD-Z7をつなぐと、写真のように撮影した画像をフロッピーディスクに記録することができます。カメラの説明書もあわせてご覧ください。

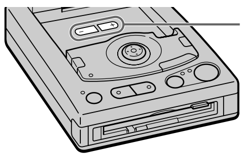


複数の機器をつないでいるときは

入力信号の優先順位はCAMERA、S VIDEO端子、VIDEO端子の順になります。カメラをつないでいるときは、画面にはカメラの画像しか映りません。またS VIDEO端子にビデオ機器をつないでいると、VIDEO端子からの画像は映りません。

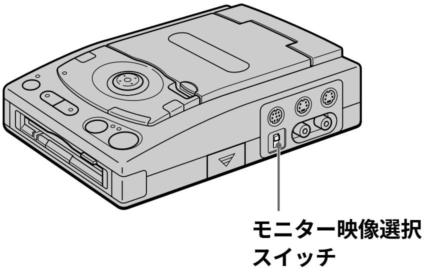
液晶画面の明るさを調節する(MVC-FDR3のみ)

＋/－ボタンを押して調節する。



画像が乱れたり、黒い横線が出るときは

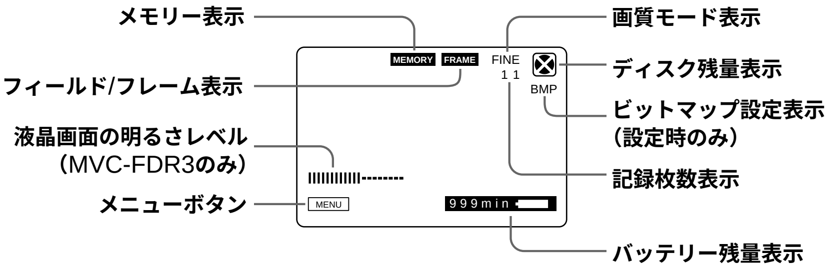
モニター映像選択スイッチをSOURCEにする。入力された映像信号を本機内部の回路を通さず出力します。通常はNORMALにしてお使いください。



モニター映像選択スイッチをSOURCEにしたときは、次の点にご注意ください。

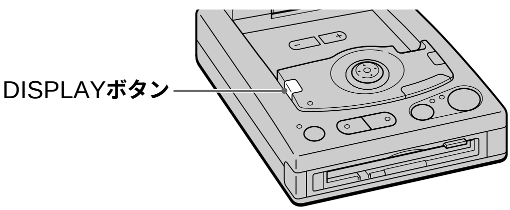
- DISPLAY（画面表示）ボタンを押しても表示は出ません。
- メニュー画面を出すときはコントロールボタンを押します。このとき背景は青画面になります。
- VIDEOまたはCAMERA端子から入力された映像信号はVIDEO端子から出力されます。
- S VIDEO端子から入力された映像信号はS VIDEO端子から出力されます。

画像を記録するときの画面表示



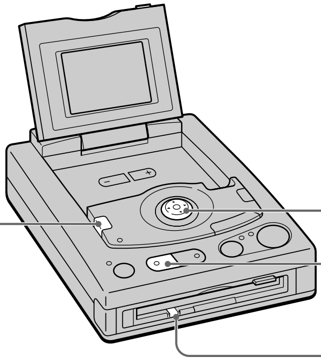
表示を消す

DISPLAY（画面表示）ボタンを押す。



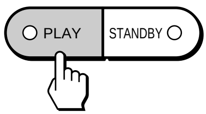
見る

本機やデジタルスチルカメラでフロッピーディスクに記録した静止画をテレビや液晶画面で見ることができます。またフロッピーディスク中の画像を1度に6枚ずつ表示させることもできます（インデックス表示）。
テレビで見るときは電源を入れる前に、4ページの接続をしてください。
あらかじめ電源を入れ、フロッピーディスクを入れておきます。



1 **PLAYボタンを押す。**

PLAYモードになり、PLAYボタンのランプが点灯する。



2 **前の画像を見るときは、コントロールボタンで「⏮」を選び、押す。**

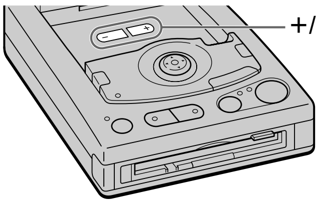
次の画像を見るときは「⏭」を選び、押す。
画面表示を消しているときは、コントロールボタンの左右またはリモコンの⏮、⏭ボタンを押して画像を送ります。

ご注意

ACCESSランプ点灯中は、絶対に本機に振動や強い衝撃を与えないでください。また、フロッピーディスク取り出しボタンを押したり、電源を切ったり、バッテリーを取りはずしたりしないでください。

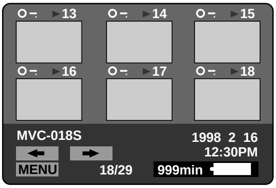
液晶画面の明るさを調節する（MVC-FDR3のみ）

＋/－ボタンを押して調節する。



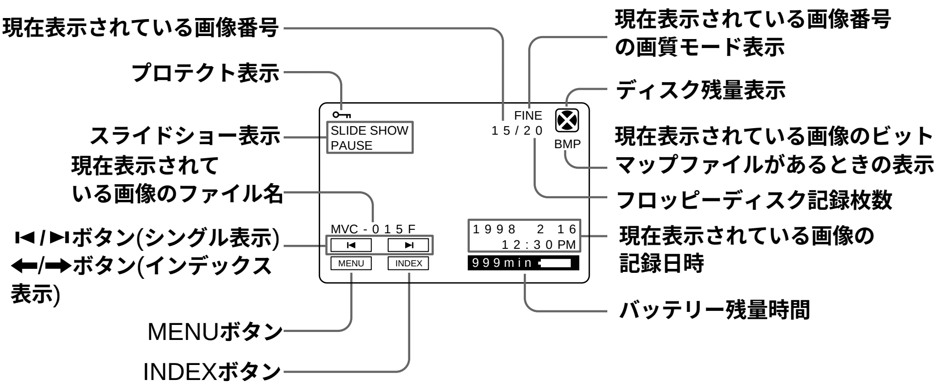
画像を6枚ずつ表示する（インデックス表示）

コントロールボタンで「INDEX」を選び、押す。インデックス表示をする前に映っていた画像に赤色の▶マークが表示される。



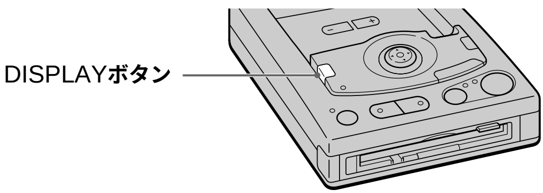
- 次の6枚を見るときは、コントロールボタンで「➡」を選び、押す。
- 前の6枚を見るときは「⬅」を選び、押す。
- 画面いっぱいに1枚の表示（シングル表示）に戻すときは、コントロールボタンで▶を移動し見たい画像を選び、押す。
- 画像右上の番号はフロッピーディスク内の記録順を示す番号です。ファイル番号（14ページ）とは違いますのでご注意ください。

見るときの画面表示

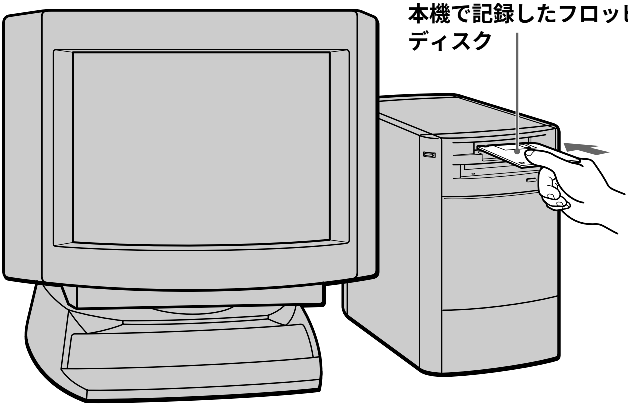


表示を消す

DISPLAY（画面表示）ボタンを押す。



パソコンで見る



本機で撮影した画像データはJPEG方式で圧縮／記録されています。また、メニューでBITMAP（ビットマップ）をONにして撮影するとBITMAP方式でも記録されます。
それぞれの画像を見ることのできるアプリケーションがインストールされているパソコンで、フロッピーディスクの画像を見ることができます。
画像の取り込みなど詳しい操作方法については、各アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。

例：Windows 95**がインストールされているパソコンでの操作**

1 Windows 95**を起動し、フロッピーディスクをパソコンのディスクドライブに入れる。**

2 [**マイコンピュータ**]**を開き、**[3.5**インチ**FD]**をダブルクリックする。**

3 **見たい画像のファイルをダブルクリックする。**

画像ファイルについて

ファイル名と拡張子

本機で記録した画像ファイルには
　MVC-XXXF
または
　MVC-XXXS
　　（XXXは001から999までの番号）
というファイル名*が付きます。
拡張子は
　BMP：メニューでBITMAP（ビットマップ）をONにして記録したビットマップファイル**
　JPG：JPEG方式で圧縮・記録したファイル
となります。
また記録時にはインデックス表示用に特殊なファイル（拡張子は411）も生成されますが、このファイルは本機以外では表示することはできません。

例）
MVC-001S.BMP：
　画像ファイル（ビットマップとして記録したもの）
MVC-001S.JPG：
　画像ファイル（JPEG方式で圧縮・記録したもの）
MVC-001S.411：
　MVC-001Sのインデックス表示用のファイル

* メニューでQUALITY（画質モード）をFINEにしておくと最後の文字は「F」に、STANDARDにしておくと最後の文字は「S」になります。
** ビットマップとして記録したときは、同時にJPEG方式でも記録されます。

ファイル名の番号について

ファイル名中の番号（001から999まで）は、フロッピーディスクを交換するたびにリセットされ、001から書き込みが始まります。フロッピーディスクを交換しても番号が送られるようにするには、メニューでFILE NUMBER（ファイル番号）をSERIESにします。くわしくは18ページをご覧ください。

推奨OS／アプリケーション例

OS
- Windows 3.1
- Windows95
- Windows NT3.51以降など

アプリケーション
- Microsoft Internet Explorerなど

ご注意

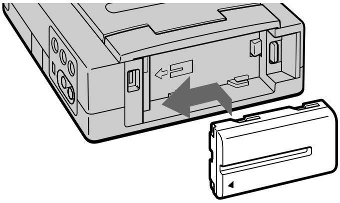
- マッキントッシュではMac OS System7.5以降のPC Exchangeを使うと、本機で撮影したフロッピーディスクを使用することができます。画像を開くにはマッキントッシュ用アプリケーションが別途必要です。
- 本機で記録した画像をパソコンで見ると、入力時の映像信号の状態によっては、画面の端に帯が出ることがあります。故障ではありません。

バッテリーで使う

別売りのインフォリチウムバッテリー（NP-F550/NP-F750/NP-F950）などを使うこともできます。また本機にバッテリーをつけたまま充電することができます。

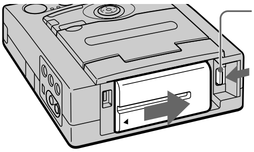
1 取り付ける

バッテリーを押しながらずらしてつける。



取りはずすときは

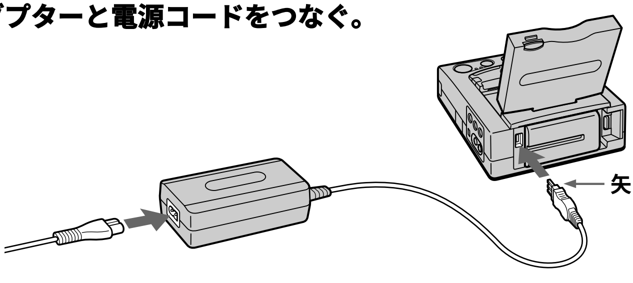
バッテリー取りはずしボタンを押しながらバッテリーをずらす。



2 充電する

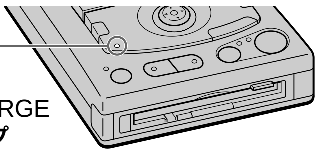
1 **バッテリーを取り付ける。**

2 **ACアダプターと電源コードをつなぐ。**



3 **電源コードをコンセントにつなぐ。**

充電が始まるとCHARGE（充電）ランプが点灯する。充電が終わると消える（実用充電）。さらに約1時間充電すると若干長く使えます（満充電）。



使いこなす

ご注意

- 電源を入れるとバッテリーの充電はできなくなります。充電するときは必ず電源を切ってください。
- 本機をバッテリーで使用中はACアダプターをつないだりはずしたりしないでください。電源が切れ、フロッピーディスクを破損する恐れがあります。

バッテリーについて

本機の電源にはソニー製インフォリチウムバッテリーNP-F550/NP-F750/NP-F950など（別売り）を使用します。それ以外のバッテリーや電源はお使いになれません。

バッテリー残量時間表示

あと何分撮影／再生できるかを画面に表示します[1)]。

使用状況や環境によっては、正しく表示されない場合があります。

1) 撮影時は電源を入れた状態での残量時間。再生時は再生画を表示した状態での残量時間。

InfoLITHIUM™（インフォリチウム）バッテリーとは

InfoLITHIUM（インフォリチウム）対応の機器との間でバッテリー使用状況に関するデータ通信を行うことのできるバッテリーです。本機はInfoLITHIUM（インフォリチウム）対応です。InfoLITHIUM（インフォリチウム）はソニー株式会社の商標です。

充電時間

	NP-F550	NP-F750	NP-F950
満充電時間 2)	210分	300分	390分
実用充電時間 3)	150分	240分	330分

使い切ったバッテリーを本機で充電したときの時間です。

2) CHARGE（充電）ランプが消えてから、約1時間充電したとき

3) CHARGE（充電）ランプが消えるまで充電したとき

使用時間／記録可能枚数

連続記録時

	NP-F550	NP-F750	NP-F950
MVC-FDR1	約135分 (約125分) 約750枚 (約690枚)	約240分 (約225分) 約1330枚 (約1250枚)	約360分 (約335分) 約2000枚 (約1860枚)
MVC-FDR3 4)	約100分 (約95分) 約560枚 (約530枚)	約180分 (約165分) 約1000枚 (約920枚)	約275分 (約250分) 約1530枚 (約1390枚)

連続再生時 5)

	NP-F550	NP-F750	NP-F950
MVC-FDR1	約150分 (約140分) 約900枚 (約840枚)	約280分 (約255分) 約1680枚 (約1530枚)	約410分 (約380分) 約2460枚 (約2280枚)
MVC-FDR3 4)	約110分 (約105分) 約660枚 (約630枚)	約200分 (約185分) 約1200枚 (約1110枚)	約310分 (約280分) 約1860枚 (約1680枚)

温度25℃で満充電して使用したときの場合。（　　）内は実用充電してからの場合。

4) 液晶パネル使用時 – 液晶パネルを使わないときはMVC-FDR1と同じ時間／枚数になります

5) 約10秒ごとにシングル画面を送りながら再生

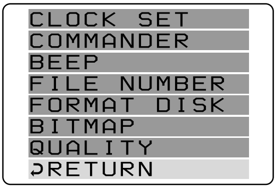
- 低温時、電源の入／切をくりかえした時、時間／枚数は減ります。
- フロッピーディスクの容量は限られています。上記はフロッピーを交換しながら連続記録／再生したときの目安です。

メニューで設定を変える

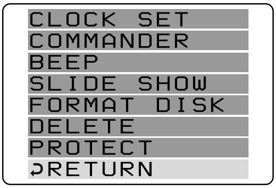
1 コントロールボタンで「MENU」を選び、押す。

メニュー画面が表示される。

STANDBYモードのとき



PLAYモードのとき



2 コントロールボタンで希望の項目を選び、押す。

各項目は、選択されると青色から黄色に変わり、コントロールボタンを押すと希望の項目だけが表示される。

3 コントロールボタンで設定を切り換え、押す。

設定が終わるとメニュー画面は消える。

中止するとき

コントロールボタンで「⤾RETURN」または「CANCEL」を選び、押す。
メニュー画面に戻る。メニュー画面から抜けたいときは、コントロールボタンで「⤾RETURN」を選び、押す。

各設定項目の説明

お買い上げ時は下線の項目に設定されています。

STANDBYモードのとき

FILE NUMBER（ファイル番号）

画像を記録するファイル名の番号の付け方を変えます。ファイル名について詳しくは14ページをご覧ください。

SERIES	フロッピーディスクを交換しても番号を送る。
NORMAL	フロッピーディスクを交換するたびに番号をリセットする。

- 番号をリセットしたときは、次のように番号が付けられます。
  - 通常は001から付ける。
  - フロッピーディスク中に画像ファイルが存在するときは、そのフロッピーディスク内の最大の番号の次の番号から付ける。
- SERIESにしたときは、次のように番号が付けられます。
  - 電源の入/切にかかわらず、最大999まで送る。
  - フロッピーディスクを取り出した時点で番号が900を越えていると、番号をリセットする。

BITMAP（ビットマップ）

画像をビットマップとして記録します（ファイルの拡張子はBMP）。

ON	ビットマップとして記録する。非圧縮のためデータ量が多くなる。
OFF	ビットマップとして記録しない。

- BITMAPをONにしたときは、ビットマップとJPEG方式（ファイルの拡張子はJPG）の両方で画像が記録されます。
- ビットマップで記録した画像は本機では再生できません。本機で再生するときは、同時に記録したJPEGの画像を表示します。
- ビットマップで記録できる枚数は1枚です。

QUALITY（画質モード）

記録する画像の画質を選びます（ファイルの拡張子はJPG）。

STANDARD	標準の画質
FINE	高画質

- 記録可能枚数の目安は、STANDARDで約30～40枚、FINEで約15～20枚です。画像によって記録可能枚数は変わります。

PLAYモードのとき

SLIDE SHOW（スライドショー）

フロッピーディスク中の画像を数秒ずつ順に表示します。

SLIDE SHOW : 20 S	1枚を20秒ずつ表示する。
SLIDE SHOW : 10 S	1枚を10秒ずつ表示する。
SLIDE SHOW : 5 S	1枚を5秒ずつ表示する。
NORMAL PLAY	通常の表示

- SLIDE SHOWにしたときは、画面に表示されている▶をコントロールボタンで選んで押すとスライドショーが始まります。一時停止にするときは❚❚を選んで押します。通常の表示に戻すときは再度NORMAL PLAYを選びます。リモコンでは▶／❚❚ボタンを押すたびにスライドショーの再生と一時停止が切り換わります。

FORMAT DISK（フォーマット）

OK	本機に入っているフロッピーディスクをフォーマットする。
CANCEL	フォーマットを中止する。

- フォーマットするとフロッピーディスクの内容はすべて失われます。
  フォーマットする前に内容を確認してください。画像に誤消去防止が設定されていても消去されますのでご注意ください。
- バッテリーでお使いのときは、必ずバッテリーが充分に充電された状態でフォーマットしてください。
  フォーマットには最大約2分かかります。

PROTECT（誤消去防止）

表示している画像について、PROTECT（誤消去防止）機能を設定したり解除したりします。

通常の表示のとき

ON	表示している画像に誤消去防止の設定をする。
OFF	誤消去防止の設定を解除する。

インデックス表示（6画面表示）のとき

ALL	すべての画像に誤消去防止の設定をする。
SELECT	画像を選んで誤消去防止の設定をしたり、解除したりする。

- SELECTを選んだときは
  ①コントロールボタンで▶を動かし、設定や解除をしたい画像を選んでコントロールボタンを押す。
  誤消去防止が設定されている画像の上に⊶が出ます。
  ②コントロールボタンで画面左下の「ENTER」を選び、押す。
- 誤消去防止の設定がされている画像はDELETE（消去）できません。消去したいときは、あらかじめ誤消去防止の設定を解除してください。

DELETE（消去）

表示している画像をDELETE（消去）します。1度消去した画像は元に戻せません。消去する前に内容を確認してください。

通常の表示のとき

OK　表示している画像を消去する。
<u>CANCEL</u>　画像の消去を中止する。

インデックス表示（6画面表示）のとき

ALL　すべての画像を消去する。
SELECT　画像を選んで消去する。

- SELECTを選んだときは
  ①コントロールボタンで▶を動かし、消去したい画像を選んでコントロールボタンを押す。
  選んだ画像の番号が反転します。消去を中止したいときはもう1度押すと番号が元に戻ります。
  ②コントロールボタンで画面左下の「ENTER」を選び、押す。
- PROTECT（誤消去防止）の設定がされている画像は消去できません。消去したいときはあらかじめPROTECT（誤消去防止）の設定を解除してください。

STANDBYモードまたはPLAYモードのとき

CLOCK SET（日時合わせ）

日付・時刻を合わせる。詳しくは6ページをご覧ください。

COMMANDER（リモコン）

付属のリモコンについて設定します。

<u>ON</u>　付属のワイヤレスリモコンが働く。
OFF　リモコンが働かない。他機のリモコンによって誤動作するときなどに設定します。

BEEP（お知らせブザー）

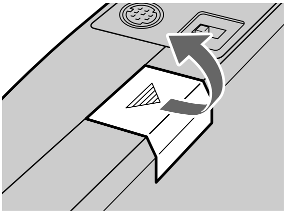
ボタンを押したときなどに鳴るブザー音について設定します。

<u>ON</u>　ボタンを押したときなどにブザー音を鳴らす。
OFF　ブザー音は鳴らさない。

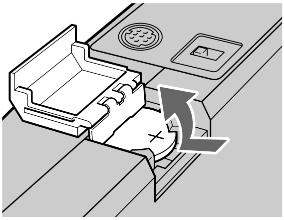
ボタン型リチウム電池を交換する

「」の点滅表示が画面に出たときはボタン型リチウム電池を交換してください。電池は市販のボタン型リチウム電池CR2025を使用し、+ と – の向きを正しく入れてください。電池残量のあるバッテリーを本体に付けて交換すれば、日付・時刻の再設定は不要です。
ボタン型リチウム電池は合わせた日付・時刻などを電源の入／切に関係なく保持します。

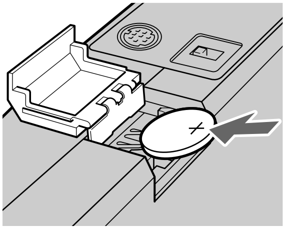
1 **ボタン型リチウム電池カバーを下にスライドさせてから開ける。**



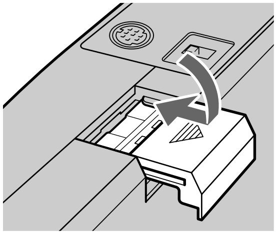
2 **ボタン型リチウム電池を押し上げながら引き出す。**



3 **ボタン型リチウム電池の＋（プラス）面が見えるようにはめ込む。**



4 **ボタン型リチウム電池カバーを閉める。**



使用上のご注意

お手入れについて

液晶画面をきれいにする

液晶画面に指紋やゴミがついて汚れたときは、別売りの液晶クリーニングキットを使ってきれいにすることをおすすめします。

表面のお手入れについて

水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください 。

フロッピーディスクについて

フロッピーディスクに記録されているデータなどを保護するため、次のことにご注意ください。

- テレビやスピーカー、磁石などの磁気を帯びたものに近づけないでください。フロッピーディスクに記録されているデータが消えてしまうことがあります。
- 直射日光のあたる場所や、暖房器具の近くに放置しないでください。フロッピーディスクが変形し、使用できなくなります。
- 手でシャッターを開けてディスクの表面に触れないでください。ディスク表面の汚れや傷により、データの読み書きができなくなることがあります。
- フロッピーディスクに液体をこぼさないでください。
- 大切なデータを守るため、フロッピーディスクは必ずケースなどに入れて保管してください。
- クリーニングディスクは2HDタイプのみ使用できます。
- 3.5インチ2HDフロッピーディスクでも、使用環境によっては画像の読み書きができないものがあります。そのときは別の銘柄のフロッピーディスクをご使用ください。

動作温度にご注意ください

本機の動作温度は約0℃〜40℃です。スキー場など極端に寒い場所や暑い場所での使用はおすすめできません。

結露について

結露とは、本機を寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだときなどに、本機の内部や外部に水滴が付くことです。この状態でお使いになると、故障の原因になります。

結露が起きたときは

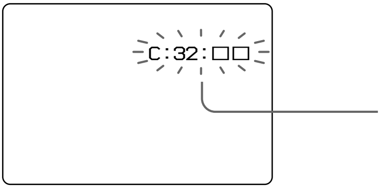
フロッピーディスクを直ちに取り出してください。電源を切って結露がなくなるまで約1時間放置し、結露がなくなってからご使用ください。

故障かな？と思ったら

症状	原因／処置
操作を受け付けない。	• 電源が入っていない。 ➡ 電源を入れる。（4ページ） • フロッピーディスクの位置がずれている。 ➡フロッピーディスクを取り出して入れ直す 。（5ページ）
撮影ができない。	• STANDBYモードになっていない。 ➡ STANDBYボタンを押してSTANDBYモードにする。 • すでに限度いっぱいに撮影している。 ➡ 不要な画像を消去してから撮影する。（20ページ） ➡ フロッピーディスクを取り換える。 • フロッピーディスクが入っていない。 ➡ フロッピーディスクを入れる。 • 本機では使用できないフロッピーディスクを入れた。 ➡ 2HD、1.44Mバイト、MS-DOSフォーマットのフロッピーディスクを使う。（2ページ） • フロッピーディスクのタブが書き込み禁止になっている。 ➡ 書き込み可能にする。（5ページ） • バッテリーが消耗している。 ➡ 充電されたバッテリーを入れる。
ノイズが入る。	• テレビなど強い磁気を帯びたものの近くに置いている。 ➡ テレビなどから離して置く。
液晶の画像が暗い。	• 逆光になっている。 ➡ 液晶画面の明るさを調節する（MVC-FDR3のみ）。（9、11ページ）
正しい撮影日時が記録されない。	• 日付・時刻を合わせていない。 ➡ 日付・時刻を合わせる。（6ページ）
バッテリーの消耗が早い。	• 温度が極端に低いところで撮影／再生している。 • 充電が不十分。 ➡ 十分に充電する。 • バッテリーそのものの寿命。 ➡ 新しいバッテリーに交換する。
再生ができない。	• PLAYモードになっていない。 ➡ PLAYボタンを押してPLAYモードにする。（11ページ） • バッテリーが消耗している。 ➡ 充電されたバッテリーを入れる。
画像を消去できない。	• PROTECT（誤消去防止）が設定されている。 ➡ PROTECT（誤消去防止）の設定を解除する。（19ページ）
電源が途中で切れる。	• バッテリーが消耗している。 ➡ 充電されたバッテリーを入れる。

自己診断表示ーアルファベットで始まる表示が出たら

本機には自己診断表示機能がついています。これは本機に異常が起きたときに画面にアルファベットと数字の5桁の表示でお知らせする機能です。表示によって、異常の内容がわかるようになっています。
詳しくは以下の表をご覧になり、各表示に合った対応をしてください。表示の末尾2桁（□□）の数字は、本機の状態によって変わります。



自己診断表示

- 「C:□□:□□」:
  お客さま自身で正常な状態に戻せる内容
- 「E:□□:□□」:
  デジタルマビカテクニカルインフォメーションセンターにに相談していただく内容

表示	原因	対応のしかた
C:32:□□	フロッピーディスクドライブの異常。	電源を入れ直す。
C:13:□□	フォーマットしていないフロッピーディスクを入れた。	フォーマットする。（19ページ）
	本機では使えないフロッピーディスクを入れた。 データが壊れている。	フロッピーディスクを交換する。（5ページ）
E:61:□□ E:91:□□	お客さま自身では対応できない異常が起きている。	デジタルマビカテクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。その際は、サービス番号の5桁のすべてをお知らせください。 例：E:61:10

主な仕様

システム

データ圧縮方式　JPEG方式

フロッピーディスク1枚あたりの記録枚数の目安
　STANDARD：約30〜40枚
　FINE：約15〜20枚
　BITMAP:　1枚

画像サイズ　640 × 480（VGA）

記憶媒体　3.5 インチ　2HDフロッピーディスク（1.44 Mバイト）MS-DOSフォーマット

入・出力端子

S VIDEO 端子（LINE OUT）
　4ピンミニDIN（1）
　75Ω不平衡

VIDEO端子（LINE OUT）
　ピンジャック（1）
　75Ω不平衡

S VIDEO端子（LINE IN）
　4ピンミニDIN（1）
　75Ω不平衡

VIDEO端子（LINE IN）
　ピンジャック（1）
　75Ω不平衡

CAMERA端子　8ピンミニDIN（1）
　75Ω不平衡、DC5V

液晶画面（MVC-FDR3のみ）

画面サイズ　2.5型

使用液晶パネル　TFT（薄膜トランジスタアクティブマトリックス）駆動

総ドット数　84000ドット

電源・その他

電源電圧　バッテリー端子入力：7.2V
　DC端子入力：8.4V

消費電力（記録時）
　MVC-FDR1　3.4 W
　MVC-FDR3　4.9 W

使用バッテリー　NP-F550 / NP-F750 / NP-F950

動作温度　0℃ 〜 ＋40℃

保存温度　–20℃ 〜 ＋60℃

最大外形寸法　130×50×165 mm（幅×高さ×奥行き）

本体質量
　MVC-FDR1　約540 g（バッテリー、フロッピーディスク含まず）
　MVC-FDR3　約650 g（バッテリー、フロッピーディスク含まず）

付属品

ワイヤレスリモコン　（1）
ACパワーアダプター　（1）
リチウム電池 CR2025（本体に装着済み）(1）
電源コード（1）
映像ケーブル（1）
取扱説明書（1）
安全のために（1）
保証書（1）

ACパワーアダプター（付属）

電源　AC100〜240V、50/60Hz

定格出力　DC8.4V、1.5A

動作温度　0℃ 〜 ＋40℃

保存温度　–20℃ 〜 ＋60℃

最大外形寸法　約 125×39×62 mm（幅×高さ×奥行き）

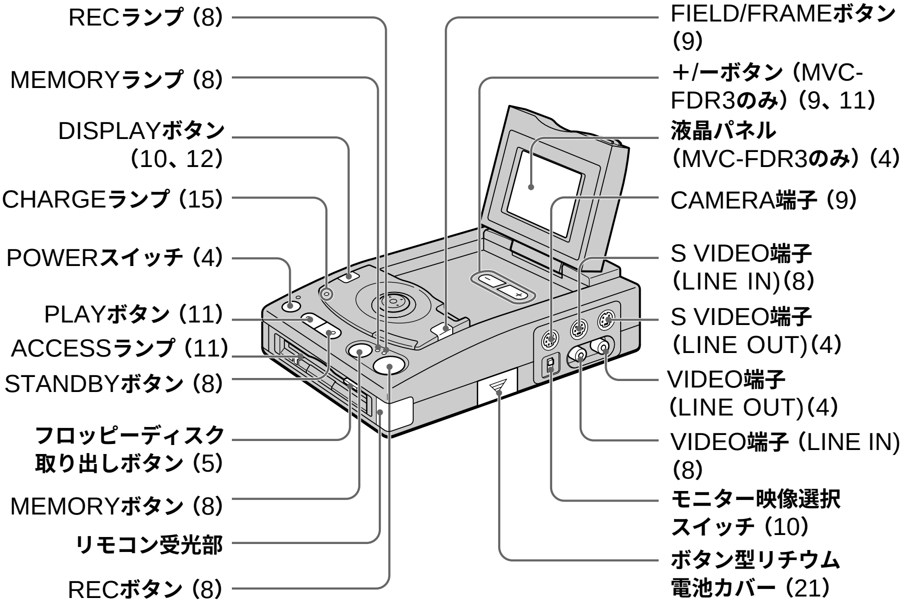
質量　約 280 g（本体のみ）

本体接続コードの長さ
　約 2 m

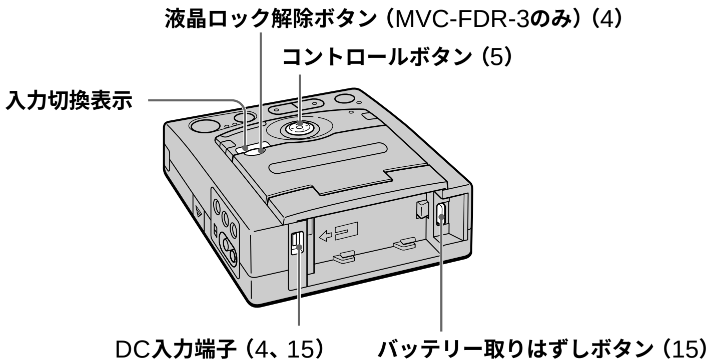
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

各部のなまえ

本体

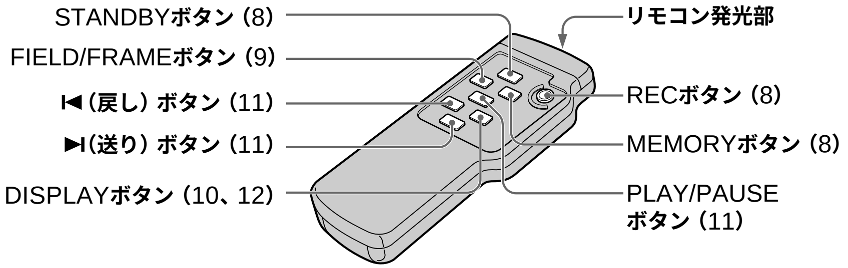


RECランプ（8）
MEMORYランプ（8）
DISPLAYボタン（10、12）
CHARGEランプ（15）
POWERスイッチ（4）
PLAYボタン（11）
ACCESSランプ（11）
STANDBYボタン（8）
フロッピーディスク取り出しボタン（5）
MEMORYボタン（8）
リモコン受光部
RECボタン（8）
FIELD/FRAMEボタン（9）
+/−ボタン（MVC-FDR3のみ）（9、11）
液晶パネル（MVC-FDR3のみ）（4）
CAMERA端子（9）
S VIDEO端子（LINE IN）(8）
S VIDEO端子（LINE OUT)(4）
VIDEO端子（LINE OUT)(4）
VIDEO端子（LINE IN）(8）
モニター映像選択スイッチ（10）
ボタン型リチウム電池カバー（21）



液晶ロック解除ボタン（MVC-FDR-3のみ）（4）
コントロールボタン（5）
入力切換表示
DC入力端子（4、15）
バッテリー取りはずしボタン（15）

ワイヤレスリモコン

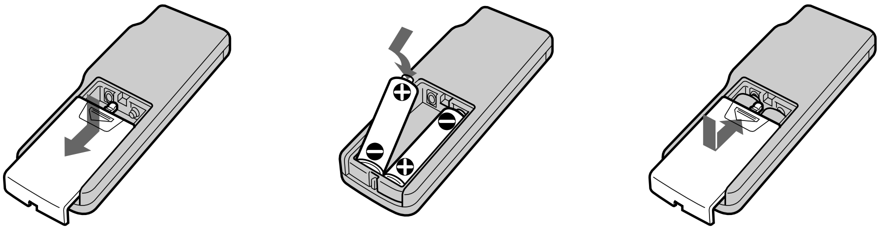


電池の入れかた

❶ 押しながらずらす。

❷ 入れる。

❸ 元に戻す。



警告表示

画面には次のような表示が出ます。説明にしたがってチェックしてみてください。

表示	意味
DRIVE ERROR	フロッピードライブの異常。
NO DISK	フロッピーディスクが入っていません。
DISK ERROR	フロッピーディスクの異常。 本機で使用できないフロッピーディスクが入っています。
DISK PROTECT	フロッピーディスクのタブが書き込み禁止の位置になっています。
DISK FULL	フロッピーディスクがいっぱいで記録できません。
NO FILE	画像が記録されていません。
FILE ERROR	画像再生時の異常。
FILE PROTECT	画像にプロテクトがかけられています。
NO SIGNAL	映像信号が入力されていません。
	バッテリーの残量がありません。
	ボタン型リチウム電池の残量がありません。

保証書とアフターサービス

必ずお読みください

記録内容の補償はできません

万一、静止画イメージキャプチャーアダプターやフロッピーディスクなどの不具合などにより記録や再生されなかった場合、記録内容の補償については、ご容赦ください。

保証書は国内に限られています

この静止画イメージキャプチャーアダプターは国内仕様です。外国で万一、事故、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用については、ご容赦ください。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

“ 故障かな？と思ったら ”の項を参考にして故障かどうかお調べください。

それでも具合の悪いときは

デジタルマビカテクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

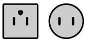
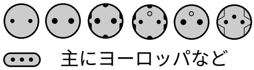
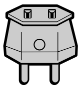
当社は静止画イメージキャプチャーアダプターの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低８年間保有しています。この部品保有期間が経過した後も、故障個所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

海外で使うとき

本機は外国でもお使いになれます

付属のACパワーアダプターAC-L10Aは AC 100 V ～ 240 V・50/60 Hzの広範囲な電源でお使いいただけます。
ただし、電源コンセントの形状の異なる国または地域では、電源コンセントに合った変換プラグアダプターをあらかじめ旅行代理店でおたずねの上、ご用意ください。

海外のコンセントの種類

壁のコンセントの形状例	 主に北米、南米など	 主にヨーロッパなど
使用する変換アダプター	**不要です。** バッテリーチャージャーのプラグを直接差し込みます。	

画像を記録したりテレビで見るには、日本と同じカラーテレビ方式（NTSC）で、映像入力端子付きのテレビ（またはモニター）および接続ケーブルが必要です。

日本と同じカラーテレビ方式（NTSC）を採用している国または地域（五十音順）

- アメリカ合衆国
- エクアドル
- エルサルバドル
- カナダ
- キューバ
- グアテマラ
- グアム
- コスタリカ
- コロンビア
- スリナム
- セントルシア
- 大韓民国
- 台湾
- チリ
- ドミニカ
- トリニダードトバコ
- ニカラグア
- ハイチ
- パナマ
- バミューダ
- バルバドス
- フィリピン
- プエルトリコ
- ベネズエラ
- ペルー
- 米領サモア
- ボリビア
- ホンジュラス
- ミクロネシア
- ミャンマー
- メキシコ

（NHK文研月報による）

索引

ご案内

静止画イメージキャプチャーアダプターMVC-FDR1/FDR3をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この度ソニーでは、お買い上げいただいた静止画イメージキャプチャーアダプターMVC-FDR1/FDR3用のご相談窓口「テクニカルインフォメーションセンター」を開設いたしましたので、ご案内させていただきます。

デジタルマビカ
テクニカルインフォメーションセンター

電話:　0564-62-4979
受付時間:　**月〜金　午前9時〜午後5時**
（ただし、年末、年始、祝日を除く）

万一不具合が生じた時には
製品の品質には万全を期しておりますが、万一ご使用中に動作しない、記録できないなどの故障が生じた場合は、上記の「テクニカルインフォメーションセンター」までご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。
また修理が必要な場合は、お客様のお宅まで指定宅配便で取りにお伺いしますので、先ずお電話をください。

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)539-5111

Printed in Japan